

# ゼロカーボン北海道・インフラツアー【金山ダム見学会 R6.7.27】

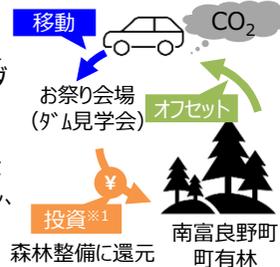
- 金山ダム見学会において、南富良野町の町有林から創出されたオフセット・クレジット（J-VER）を活用し、参加者が移動に伴って排出するCO<sub>2</sub>相当分のオフセット（埋め合わせ）を行いました。お祭りの実行委員会が購入したオフセット・クレジットの代金は、地域の持続的な森林整備事業にフィードバックされ、さらなるCO<sub>2</sub>吸収効果を地域の森林資源に与え、地球温暖化防止・豊かな自然環境の維持に貢献しています。
- 見学会参加者にアンケートを実施した結果、脱炭素に配慮した観光や体験イベントに関心が高く、またオフセットサービスへの共感を得られたことから、環境に配慮した持続可能な観光地域づくりとして有効な取組である可能性を感じる事が出来ました。
- アンケート回答者のほとんどは、日頃から燃費向上につながるエコドライブを心掛けており、環境への意識は高いと考えられます。

## ■開催概要

### 金山ダム見学会におけるカーボンオフセットの取組とは

令和6年7月27日、北海道開発局は南富良野町との共創の取組として「かなやま湖湖水まつり」のイベントの1つとして行われる「金山ダム見学会」において、参加者が移動によって排出するCO<sub>2</sub>を、同町の町有林から創出されたオフセット・クレジット（J-VER）を活用し、カーボン・オフセットするゼロカーボン北海道・インフラツアー（写真1）を試行。約30人の参加者へ啓発活動・意識調査アンケートを実施し、カーボン・オフセット証明付ダムカードを配付（写真2）

※1 かなやま湖太陽と森と湖の祭典実行委員会がクレジットを購入



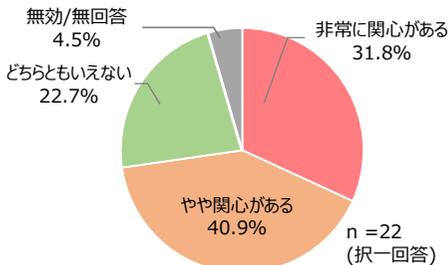
(写真1) 啓発活動の様子



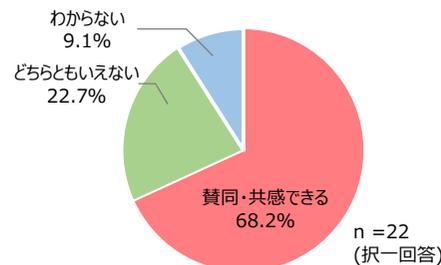
(写真2) オフセットを証するシール付きダムカード

## ■アンケート回答結果

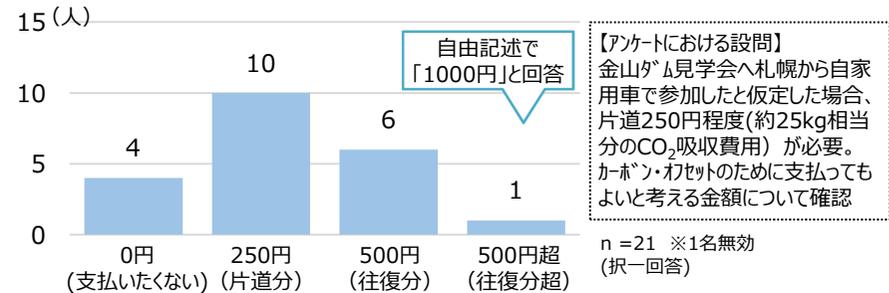
### ●脱炭素に配慮した観光や体験イベントへの関心度



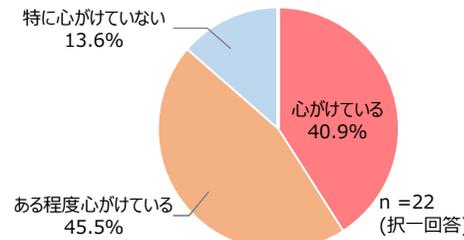
### ●カーボンオフセットに配慮した観光や体験イベント開催への共感度



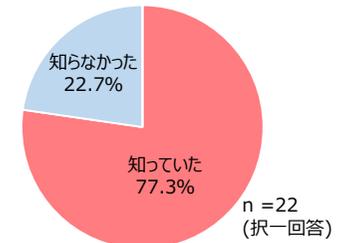
### ●イベント参加時カーボンオフセットのために負担してもよいと考える金額



### ●燃費向上に向けたエコドライブへの普段の心掛け



### ●エコドライブの燃費向上の効果の認知度



### ●脱炭素に配慮した観光や体験イベントへのご意見、ご感想



50代 男性

どのようなスケジュールでどんな時に行われているのか、もっとPRがあると良いと思います。温暖化の要因解消としての脱炭等をもっと広めると良いと思いました。



40代 女性

どんどん企画してSNS等で配信し、みんなでみんなの生活を守ることが大切だと思う。口コミ等で協力したい。



50代 男性

これからも続けて欲しい。



50代 女性

仕事でもSDGSやカーボンオフセットの取組を行っています。行楽先でも行っているのはとても身近で素晴らしいことと思います。